

2017年度 一般財団法人ダイオーズ記念財団奨学生募集要項

1. 特徴

- (1) 一般財団法人ダイオーズ記念財団（以下「この法人」という。）は、オフィスを対象とした継続的なサービスの普及に大きな足跡を残した大久保真一の功績を顕彰し、大学院、大学に学ぶ学生等の育英事業及び内外に対して全ての人々が安全に生き生きと働くことのできる社会環境の普及・発展を推進する事業を行うことにより、社会の健全な振興に資することを目的として設立されました
- (2) この法人の奨学金に返還の義務はありません。また奨学金の給付を受けても、入社等の付帯義務を負うものではありません

2. 採用予定人数

大学（2年～※2017年4月現在）、大学院修士課程・博士課程に在籍する学生
合計20名程度

3. 奨学金の給付月額、期間

	給付月額	期間
大学生（2年～）	10,000円	2017年4月より最長2020年3月まで （正規の最短修業期間）
大学院生 （博士前期課程・修士課程）	10,000円	2017年4月より最長2019年3月まで （正規の最短修業期間）
大学院生 （博士後期課程）	10,000円	2017年4月より最長2020年3月まで （正規の最短修業期間）

4. 採用基準

- (1) 将来の夢を実現させるために挑戦する意欲を持った学生、もしくは様々な能力を伸ばそうという意欲のある学生であり、この法人が主催する年2回の報告会に出席できること
- (2) 日本国内の大学・大学院に在籍するもの（留学生を含む）。
- (3) 出願する年の4月現在、大学（2年～）、大学院修士課程・博士課程に在学するもの
- (4) 2017年4月2日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること
- (5) 日本人学生の成績要件及び所得要件は以下のとおりとする。但し、留学生のGPAは採用基準の成績要件とはしません

【大学生】

① 成績要件

原則、前年度までの成績（GPA（Grade Point Average））が、3.00以上のもの。

【2年生】前年度1年間（1年生分）のGPAの標準が3.00以上

【3年生】1年生～2年生分の累計GPAの標準が3.00以上

【4年生】1年生～3年生分の累計GPAの標準が3.00以上

【5年生】1年生～4年生分の累計GPAの標準が3.00以上

【6年生】1年生～5年生分の累計GPAの標準が3.00以上

- ② 所得要件
 所得の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計年収600万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得340万円とする
 ※留学生はこの限りではない

【大学院】

- ① 成績要件
 原則、前年度までの成績（GPA=Grade Point Average）が、3.00以上のもの
- | | |
|-----------------|----------------------------------------------------|
| [修士1年生/博士前期1年生] | 学部生1年生～4年生分の累計GPAの標準が3.00以上 |
| [修士2年生/博士前期2年生] | 学部生1年生～4年生に加えて、修士（博士前期）1年生の累計GPAの標準が3.00以上 |
| [博士後期1年生] | 学部生1年生～4年生、修士（博士前期）1年生～2年生の累計GPAの標準が3.00以上 |
| [博士後期2年生] | 学部生1年生～4年生、修士1年生～2年生に加えて、博士後期1年の累計GPAの標準が3.00以上 |
| [博士後期3年生] | 学部生1年生～4年生、修士1年生～2年生に加えて、博士後期1年～2年の累計GPAの標準が3.00以上 |
- ② 所得要件
 所得の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計年収600万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得340万円とする
 ※留学生はこの限りではない
- (6) 在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者
 (7) 学費の支弁が困難と認められる者
 (8) 心身ともに優れている者

5. 提出書類

(1) 提出書類

- ① 奨学生願書（所定様式による）
- ② 写真（たて4cm×よこ3cmで裏面に記名の上、①の奨学生願書に貼付）
- ③ 研究計画書またはゼミや授業で取り組んでいること（所定の用紙に記載のこと。5枚以内）
- ④ 在学証明書
- ⑤ 世帯前年の源泉徴収票もしくは、公的所得証明書、納税証明書等いずれか1つ（コピー可）
 ※ 留学生は必要ございません
- ⑥ 学業成績証明書（大学がGPAを証明書に記載していない場合は、「10. GPAについて」をもとにして成績証明書の余白に応募者がGPAを計算し記載すること）
 ※ 留学生のGPAは、採用基準の要件とはしません。
- ⑦ 推薦書（1通。学長、研究科・専攻長、指導教官のうちいずれか1名により書かれたもの。また学校指定のものが存在する場合はそれを使用）

※ 上記書類は、ホチキス留めせず、申請者ごとにクリップでまとめてご提出ください

- ⑧ 在留カード（外国人登録証明書）とパスポートの写し ※留学生のみ
※ 氏名・国籍・写真・在留資格などがわかる箇所
- ⑨ 大学の担当者様より大学ごとまとめていただき「※大学担当者様記載依頼・奨学生応募者リスト」をメールにて提出ください。

(2) 提出期限

2017年5月12日（金）までに〔必着〕にてご提出願います

* 申請者ご本人からの直接の問合せ・応募は受け付けておりません。必ず大学を通じてご連絡・応募ください

※ 申請書の電子データが必要な場合は、大学の担当者様より以下アドレスへご依頼ください

※

(3) 書類提出先・問合せ先

一般財団法人ダイオーズ記念財団 事務局

東京都港区浜松町二丁目4番1号

info@daiohs-zaidan.or.jp

「※大学担当者様記載依頼・奨学生応募者リスト」のみメールでお送りください。

6. 選考

- (1) 書類選考及び面談（書類選考通過者）により総合的に勘案し決定します
- (2) 奨学生の可否通知は、7月上旬に「合格者のみ」大学宛に送付いたします

7. 奨学生の義務

- (1) 奨学生は、次年度の奨学金給付のために毎年度末に学業成績表、生活状況報告書及び在学証明書を理事長あてに提出する必要があります
- (2) 奨学生は、休学・復学・転学・留年・退学・停学（その他処分）、氏名・住所の変更、留学のいずれかが発生した場合には、直ちに届け出る必要があります
- (3) 奨学生は、奨学金給付後もこの法人の定めた書類を期日までに提出する必要があります
- (4) 奨学生は、年2回この法人が主催する報告会に参加する必要があります。原則として不参加の場合には奨学金給付を停止又は廃止します
- (5) 奨学金給付規程に定める成績不良、素行不良、等の場合は、翌年度以降の奨学金給付を停止又は廃止する場合があります

8. その他

- (1) 奨学生に決定した方に対しては、7月から奨学金の給付を行います。7月に4・5・6・7・8・9月分、を支給いたします
- (2) 応募書類は返却いたしません
- (3) 募集要項に記載された内容以外は、この法人奨学金給付規程の定めにより扱います
- (4) 奨学金の給付については、年2回の報告会の際に現金でお渡しします。詳細は、奨学金給付合格者に対して改めてご連絡致します

9. 個人情報に関する取り組み

- (1) ご提供いただいた個人情報は、「一般財団法人ダイオーズ記念財団個人情報保護に関する基本方針」に従い適切に管理します
- (2) ご提供いただいた個人情報は、この法人において、奨学金の給付、奨学生に対する指導助言、その他この法人の目的を達成するために必要な範囲内で利用させていただきます
- (3) 業務の遂行上必要な範囲で、ご提供いただいた個人情報を外部の業務委託先に開示する場合があります。この場合、この法人は当該業務委託先と個人情報の取扱いに関する取決めを行い、個人情報保護に万全を期すよう努めます
- (4) ご提供いただいた個人情報に関するご確認、ご質問及び変更等については、下記窓口へお問合せください

一般財団法人ダイオーズ記念財団 事務局
info@daiohs-zaidan.or.jp

10. GPA の算出について

- (1) 在席大学が5段階評価か4段階評価かに応じて、表1の対応関係をもとに自身の大学の評価をGPに換算し(イ)の通りGPAを算出すること
- (2) GPAの算出方法

$$\text{GPA} = \{ (4 \times \text{GP4 相当の単位数}) + (3 \times \text{GP3 相当の単位数}) + (2 \times \text{GP2 相当の単位数}) + (1 \times \text{GP1 相当の単位数}) + (0 \times \text{GP0 相当の単位数}) \} / \text{総単位数 (全科目の単位の合計)}$$
- (3) 合否判定のみの科目は算定から除外すること

表 1

評価とGP (グレードポイント) の対応関係

5段階評価の場合

評価の例	S	A	B	C	F
	A+	A	B	C	F
	秀	優	良	可	不可
点数	100-90	89-80	79-70	69-60	59-0
GP	4	3	2	1	0

(点)
(ポイント)

4段階評価の場合

評価の例	A	B	C	D
	優	良	可	不可
点数	100-80	79-70	69-60	59-0
GP	4	3	2	1

(点)
(ポイント)

以上

2017年度 一般財団法人ダイオーズ記念財団 奨学生願書①

秘

◎記載上の注意

1. 本人記入のこと。
2. *欄については、該当するものを○で囲むこと。
3. 年齢は2017年4月2日時点、学年は2017年4月からの学年を記入。

全て西暦で記入のこと。

学 校	大学・大学院名		学部・学科・研究科・専攻名			国籍	入学 正規の卒業時期	年 月	
							* 年次	年 月	
ふりがな			*性別	生年月日			*住居区分	写真貼付欄 (写真裏面に 名前を記入の上、 のり付けしてください) 横3cm×縦4cm	
氏 名			男・女	年 月 日			自宅 親戚 学寮 知人 下宿 アパート他		
ふりがな			年齢	満 才					
住 所	〒								
		*通学方法 電車・バス・徒歩・バイク・自転車・車 往復 時間 分							
		電話 ()							
E-mail									
ふりがな									
実家連絡先 (自宅外通学者のみ)		〒 電話 ()							
学 歴 (高校から)	(自)在学期間(至)	学校名		学科	卒業等区分	備考(休学等)			
	年 月 年 月								
健 康	健康状態 (該当するものにレ印)		○きわめて良好 ○時々軽い病気をする ○ほとんど病気をしない ○あまり無理は出来ない		既往症等	年 月～ 年 月			
賞 罰									
そ の 他	得意科目								
	ゼミ・研究テーマ								
	検定・資格・特有技能				所属クラブ等				
	性格・趣味・スポーツ								
生 計 費 ・ 学 費 (※)	収入(円/月)		支出(円/月)			当法人以外からの奨学金について (申請中含む)			
	家庭から		①授業料 (年額÷12)		その他		名称	期間	月額
	アルバイト		①以外の研 究・学用費						
	本会以外の 奨学金※2		食 費						
			住 居 費						
			交 通 費						
			小 遣 い						
	合計		合計			備 考			



(※)ダイオーズ記念財団の奨学金を受けない場合の2017年度平均月額見込(本人の所得に限る)

年収は2016年分を記載。本年大幅な変動が見込まれる際は備考に記載のこと。

氏名	満年齢	続柄	住居区分	家計支持	年収(税込)	勤務先・学校名	備考
			同居・別居	有・無	万円		
家 族			同居・別居	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
年収合計					万円		

◎記入上の注意

1. 家族欄の備考には、家族死亡のときは、その年月・死亡時の年齢を、現在奨学金受給者があるときは、その旨を記入のこと。
2. 年収(税込)欄には、父母及び父母以外で生計を支えている者について記入のこと。年収(税込)は源泉徴収票の支払金額、もしくは確定申告書の所得金額を記入のこと。

当財団奨学金を希望する理由	

誓約

私は、貴法人募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用して頂きたく申請致します。
申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の給付を取りやめられても不服を申し立て致しません。

年 月 日

氏名

Ⓢ

平成 年 月 日

殿

筑波大学長
永田 恭介

推 薦 書

下記の者を、貴奨学生として適当と認め推薦いたします。

記

所属	筑波大学	学群	学類
		課程	研究科
			年次
氏名	_____		

推薦所見

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

指導教員等	所属	氏名	印
-------	----	----	---

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____学群 _____学類 _____年次										
	学籍番号	_____			性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)				
	フリガナ	_____										
	氏 名	_____					家族住所	〒 _____ TEL (_____)				
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称	給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額			
		父				年		万円	万円			
	母					年		万円	万円			
	父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 ()											
	主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 ()											
						年		万円	万円			
						年		万円	万円			
						年		万円	万円			
						年		万円	万円			
	別 居 者 に 関 し て の 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別	通学別	控 除 額		
本人					筑波大学	国立		※自 宅 自 宅外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円			
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自 宅 自 宅外	万円			
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無									
	障害者がいる世帯		※有・無	続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()								
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)				認 定					
	アルバイト		月額 (千円) 内容 ()				総収入金額	① 万円				
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 ()				必要経費	② 万円				
		申請中	月額 (千円) 団体名 ()				特別控除額	③ 万円				
	その他の収入		月額 (千円) 内容 ()				総所得金額	④=①-②-③ 万円				
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数 人		
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤ 万円		
	修得単位数または科目数								家計充足率	⑥=④÷⑤×100		

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。